



長さんに話したところ「やつてみねの。応援する」と嬉しい言葉を頂き、立ち上げる事を決めました。

まずは「うたごえ喫茶」を知りたいと思ひ、すぐ東京の「うたごえ喫茶」の聖地と呼ばれる「ともしび新宿」へ行き、みんなど一緒に歌い、ピアノ伴奏の方に色々教えて頂きました。また、東京のヤマハ楽器店で三十年以上の経験がある一番人気の先生の教室にも行って、シニアの方々が求められているものや先生独自の指導法を学んで帰ってききました。私の人生は音楽を教える事三十年余り、セラピアニストとオカリナ奏者としてのコンサート活動が十年余り。これ

らの経験で私の血となり肉となつたものをベースとして、日本でここにしかない「うたのサロン」が誕生しました。

「さあ、四月からアオツサで」と準備をしておりました。が、コロナ禍となり延期。その間、皆さんの安全を考え感染防止策として、歌詞を歌詞本から歌詞投影に変更、六月からのスタートとなりました。

【うたのサロン】は毎月第三水曜日一時三十分からアオツサ六階レクリエーションルームBにて、ピアノ伴奏の姉、うたと進行の私、パソコントラックの姉、妹三人でお届けしています。

心は季節の歌や童謡、懐かしい歌謡曲や演歌など七曲前後です。私の歌とオカリナ披露もあり、ます。歌いやすくする為、キーの高さ、テンポ、伴奏法を工夫し、ちよつとした歌のコードもお話ししています。

リアルタイムで聞いていた時には歌詞の意味をそこまで理解していません。たけれど、エピソードを聞いて歌詞を読みながら自分ですうと、作り手や

歌い手の気持ちやわかつてくるのです。そして不思議と瞬時にその時代の自分に返るのです。

歌は世に於いては歌に「うたのサロン」で一緒に歌いませんか。

新年明けの一月二〇日のお教室で八回目を終えました。第一回はお互い緊張していましたが、やりとりも和気あつた。最後の七曲をメドレーで歌うのですが、顔が晴れやかで皆さんの盛り上がり、本当に楽しんで嬉しく思っています。

会員の皆さん、一緒に

一月の川柳同好会作品

- 晴れ着買い 成人式が 中止とは 大野 勉
- 紅を引く今日をたしかに 生きるべし 橋本小夜子
- 大雪だ 今日川柳 どうすべし 上坂 征夫
- 七草か 亡き妻思い 懐かしむ 吉野 廣
- ウソの数 超えて呆れる 除夜の鐘 小坂 武士
- 今年こそ 夢見る第九 唄いたい 斎藤栄三郎
- ゲームする 孫の光る目 手の早さ 増永 一夫
- 自撮りする 自分の顔に 年を知る 吉田 美恵子
- コロナには 楽しい人生 狂わされ 新田ヨシエ
- 又一つ 年をとったと からいばり 福井 康人
- まあいいか それが私の悪い癖 南部 歳子
- 大雪に 出口気持ちも 塞がれて 澤村 玲子

サークル活動の報告

よろず討論会

（1）爪水虫の内服剤に睡眠導入剤の成分が混入していた問題。製薬にかかわった経験者の意見としてジェネリックの薬はメーカー品のAGジェネリックを処方してもらうのがよい。（2）葉なら、ひぎの痛み治療に効果的だったように漢方薬がいい。（3）コロナの感染について、緊急事態宣言を全国に出したほうがよかった。いや、経済を考えないと、店がつぶれる。感染が広がる原因がわかってきたので、そこを徹底するばよい。（4）ハンコを廃止することについて、その理由や効果についての議論、（5）マイナンバーカードの活用方法など、議論は大いに盛り上がりました。

八十路でも雪かきできた 自信もつ 吉岡 芳夫

虫歯無し 後で気がつく 総入れ歯 林 進

マスクとは 卒寿ろう 天の御褒美 千田 節子

令和三年二月の行事予定

予備例会

相続対策と

家族信託について

講師 福井銀行 山口淳子氏
 参加者は、マスク着用
 のこと、定員四十名、
 事前に090-5685-3883へ
 申し込みのこと

映画鑑賞会

月二回開催しています。
 月の前半の一回目は洋画
 を、後半の二回目は邦画
 を上映します。上映する
 映画はいくつかの候補を

令和3年2月の行事予定表

日	曜	場所	開始	行事名
1	月	B	10:00	役員会
		B	13:00	合唱サークル(31)
		市体育館	13:00	ピンボンの会
2	火	B	10:00	スマホサークル(2)
		B	13:00	映画鑑賞会
3	水	B	13:00	経済指標を考える会
4	木	B	10:00	高齢者の暮らし方研究会
		B	13:00	囲碁将棋
		ハピリノ4F	13:30	芸能倶楽部
5	金	アマ B	10:00	短歌の会
6	土	アマ B	13:00	卓話を聴く会
7	日	アマ		
8	月	B	13:00	スマホサークル(1)
9	火	B	13:00	運営委員会
10	水	B	10:00	気軽に話せる場所
		市体育館	13:00	ピンボンの会
11	木	B	13:00	囲碁将棋
12	金	アマ B	10:00	高齢者の暮らし方研究会
		B	13:00	よろず討論会
13	土	アマ B	13:00	川柳同好会
14	日	アマ		
15	月	B	13:00	スマホサークル(2)
		市体育館	13:00	ピンボンの会
16	火	B	13:00	映画鑑賞会
		ハピリノ4F	13:30	芸能倶楽部
17	水	別会場	13:00	手づくりの会
		アオッサ6階レクB	13:30	うたのサロン
18	木	B	10:00	高齢者の暮らし方研究会
		アオッサ6階607室	13:00	予備例会
19	金	アマ B	13:00	新聞記事を読む会
20	土	B	10:00	私の健康法
		B	13:00	易しい科学の話
21	日	アマ		
22	月	B	13:00	スマホサークル(1)
23	火	B	13:00	音楽鑑賞会
24	水	B	10:00	気軽に話せる場所
		市体育館	13:00	ピンボンの会
25	木	B	13:00	囲碁将棋
		コートダジュール	13:00	カラオケうた会
26	金	アマ B	10:00	高齢者の暮らし方研究会
		B	13:00	インターネットで世界旅行
27	土	アマ B		
28	日	アマ 駅前	13:00	気軽にカラオケ

会場: アマは3階で健康麻雀、13時から100円、 Bは2階

上げ、その中から見たいものを参加者が選ぶ方式とします。
 一月は、「老人と海」(洋画)と、「用心棒」(邦画)を観賞しました。さて、今月は何が選ばれるでしょうか。

易しい科学の話

IPS細胞の研究は、今どこまで進んでいるのだろうか？
 京都大学の山中教授がノーベル賞を受賞されたIPS細胞は、あらゆる組織に分化した細胞を、受精卵のように何にでも

なる基幹細胞に戻す技術です。IPS細胞の備蓄、心臓、目、血小板などの再生医療、豚に人の肝臓を作らせる研究、薬の効果を調べる創薬への応用研究など着実に進んでいます。しかし、日常的に活用出来るまでの道は遠いようです。

インターネット世界旅行 イスラエルへ行ってみよう。

イスラエルは、ドイツなどを追われたユダヤ人が初めて作った祖国です。文明のレベルは高く、優れた科学技術力を誇っています。



イスラエルの基本知識を学んだ後、どんな都市があるのか、観光地はあるのだろうかなど、興味津々です。

高齢者の暮らし方研究会

講話の題目と講師は以下の通りです。

二月四日(木)

「趣味と暮らし

花つくりと私」

岡本 英美氏

二月十二日(金)

「私の体験から」

福井 康人氏

二月十八日(木)

「心の健康と暮らし方」

竹内 駿男氏

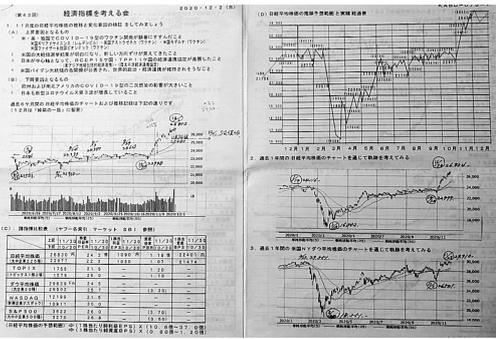
二月二十六日(金)

「包括センターにおける福祉サービスについて」

(株) シンカイ社長

中村達夫氏

経済指標を考える会



昨年、新型コロナウイルスによるパンデミックで、日経平均株価は、Yダウ平均株価は、ともに一旦は大きく値を下げたが、政府が大規模な経済対策として、日銀による金融緩和を図った結果、状況が一転し、年末にかけてはバブル崩壊後の最大の高値になっている。

今後は、米国ではトランプ政権からバイデン政権に変わり、中国では習近平主席が世界の貿易関連協定を試みていること、新型コロナウイルス関連株の投資が活発なことなど、高値を左右する要因が多い。高齢の会員が多いが、増減にも注目していきたい。

私の健康法



昨年はコロナ禍の中で三月から六月まで休会しましたが、十二月には通算で二十四回を数えました。

第三週(あるいは第四週)の土曜日十時から開始し、

- ① 健康体操、
- ② 健康に関する経験談、
- ③ 脳トレ
- ④ 健康に関する話題提供で構成されています。

身体も気持ちも活性化させて、コロナ禍に負けないで過ごしましょう。

なお、中心的役割を担われた濱本たけ子さんが十二月にお亡くなりになりました。心より哀悼の意を表します。

合唱サークル



平成三十年四月、合唱サークルは参加者二十六名でスタートしました。その折は、まだ伴奏者が見つからず、歌集を作り、CD、アカペラで唄っていました。

翌年の四月には、一周年記念として橋本晴美先生をお招きし、「昭和の歌を歌いましょう」を実現、また野坂先生のご好意により「歌声広場」も開催できました。また、令和元年十一月には、「福井県シニアチャレンジ応援事業による活動」の支援をいただき、キーボードや歌本も購入できました。

昨年は、新型コロナウイルスの感染防止のため、マスクをし、三蜜を避けながら、合唱を楽しんでいます。

囲碁将棋の会



新型コロナウイルス感染防止のため、三月から六月まで活動を停止し、七月、八月はマスク着用、消毒を徹底して活動できました。九月には再度休止、十月からはさらに感染防止を徹底し体を気遣いながら再開しました。

このサークルは当初は小人数で始めましたが、今は二十五名がメンバーになっています。大方は囲碁を打ちますが、将棋も指すのは四名です。時には飛び入り参加者もあられます。延べ参加者は二百四十名、皆さん和気あいあいの雰囲気です。

棋を楽しんでいます。開催は月四回、毎週木曜日です。棋力にこだわらず歓迎、仲間が多くなることを願っています。

健康麻雀



昨年は、コロナの影響で、三月、七月と九月の六ヶ月は休止となり、活動は六ヶ月だけになりました。再開するに当たっては、換気、検温、消毒、マスク着用等コロナ対策を十分行いましたので、期間中に感染者は出ませんでした。

六ヶ月の参加人数は、千四百十三人で前年度の三分の一でした。活動した月に限り、活動した日の参加者は二百三十人で、一日平均四折卓稼働したことになりました。

今年に入り、大雪などで参加者が減っています。頭の体操になる健康麻雀を、多くの会員に楽しんでもらいたいと思います。世話人一同鋭意取り組みでゆく予定です。

短歌の会

十一月六日から始まった本会では、参加者が詠んだ歌を、素人・玄人を問わず全員が対等・平等に、和氣藹々と吟味します。

真に残念なことに、第一回に作歌された濱本さんが十二月十二日にお亡くなりになりました。濱本さんの遺作と、濱本さんを偲んで詠われた澤村さんの歌を併載しました。

小春日に
枯れ草啞え忙しく
夫婦すずめが
冬じたくか
濱本たけ子

体操の掛け声のごと
君遊さぬ
一二付け記して
澤村 玲子

よろず討論会

平成二十七年五月に第一回討論会を実施してから、コロナ禍で令和二年三月、四月と中止はしたものの、令和三年十二月には第六十五回を数え、いまは第六十六回の準備が完了し、令和三年十二月に「日本の良さ」「腰の対処法」「医療・介護保険料の高騰と年金の減額問題」「テレビが今日の社会問題に及ぼす影

響一など、我々に身近な問題、今日の問題の中、取り上げてきており、時として専門家を呼んだり、若者の結婚問題では、福井大学学生と議論したりもしています。最近では「八十・五十年問題」「地球温暖化を防ぐ自然エネルギーの活用」「大統領としてトランプ大統領に對する期待と不安」「コロナとの共存法」などのテーマで議論したりもしています。

卓話を聞く会

令和元年八月に始めた「卓話を聞く会」はその後十二名のテークルスピーチがあつて参加者の関心も高く順調に推移して、たが、心ならずもコロナ禍により一旦中止の止むなきに。令和二年十月からは、世話役が吉岡副会長から大野事務局長に代わって継続しています。再開後は羽川裕美子、大谷一郎、橋本小夜子、林幸男、中西エミ子、大野勉、各氏が質問の時間も含め、一人約三十分の持ち時間で運営しています。

「卓話」とは「テープ・ルススピーチ」の意で、「会合での短い話」として、皆さんもこぞついで気軽に参加して頂きたいと思つていきます。

芸能クラブ

当クラブは発足後三年を経過しましたが、この間、県内各地の公民館や高齢者施設で通算五十回の公演を重ねました。昨年も、林座長を中心として、更なる飛躍を目指して、矢先に新型コロナウイルスの感染拡大で、全国に緊急事態宣言が発出され、特に舞台公演やライブ活動はクラスターの発生源だと指弾され、プロ・アマを問わず芸能界は活動停止を余儀なくされました。

当クラブの劇団幸齢者も、半年以上活動を停止しましたが、公演は十二月に春山公民館で行った一回だけで済んだ。今年は、状況が改善されることを願うばかりです。



春山公民館での公演

音楽鑑賞会

平成二十七年四月に音楽鑑賞会はスタートしました。が、昨年末には六十回目を開催できました。

レコードや、CDは、主宰者が選ぶほか、参加者からも提供していただき、毎回前半にクラシック、後半にポピュラー、ジャズ、映画主題曲、邦楽などを聴いています。

また、このサークルでは、折に触れ、クリスマス会、夕べのコンサート、二胡の演奏会なども開催しています。昨年の十二月はベイトーベン生誕二百五十年を記念し、「月光の曲」、「交響曲第九番の第四楽章 歓喜の歌」を聴き、感動しました。

言葉で通じ合うことができなくても、音楽で通じ合うことができれば最高です。

手作りの会

世話役の奥島氏のビル1階で、ビーズやレース、クラフトなど作ったり、ザゲストを招いて音楽を聴いたりしています。

歴史を楽しむ会

当サークルは以下に示す八回の講演を行いました。「越前の石徹白騒動」「日本の名城を訪ねる歴史

史」「豪商橋屋と歌人橘曙覧について」「日本語の歴史」「日本人とこめ、なぜそんなにこだわったのか」「古代史最大の謎、前方後円墳」「西山光昭寺と香林坊物語」。以上です。講師の方々の充電のため、今年はいよいよの間休会といたします。

予備例会

当会の規約には、月一回の「例会」を開催することになっていきます。発足時から昨年の二月まで、アオッサの七階の会議室を会場として毎月約八十名の会員が参加し、八十六回の例会を重ねてきました。

ところが新型コロナウイルスのため、いつもの会場で多人数の会合が許可されなくなつてしまいました。そこで、再開が可能になるまで、参加人数を制限し、アオッサの市の会議室で「予備例会」として講演会を実施することにしました。九月から十二月まで四人の方々に、サプリメントの話、笑いヨガの実践、蓮如上人のお通り、親鸞の話をしていただき、は、本来の「例会」に戻すことが決定しています。